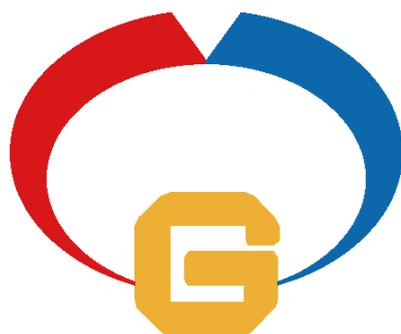


平成28年度 事業報告書

学校法人 後藤学園



【学園目標】

学びの中に楽しさを、厳しさの中に喜びを、
知識・技術と心の幸福な出会いの実現する授業を、
まこと信の教育の道として進みます。

目 次

I 法人の概要

1. 沿革	3
2. 設置する学校等の所在地	4
3. 役員の概要	4
4. 評議員の概要	4
5. 理事会・評議員会・常務会の開催状況	5～ 12
6. 学園を取り巻く環境	13～ 16

II 事業の概要

1. 入学定員及び学生数	17
2. 就職者数	18
3. 退学者数	19
4. 教職員数	20

III 学校別事業報告

1. 専門学校武蔵野ファッションカレッジ	22～ 43
2. 武蔵野調理師専門学校	44～ 71
3. 武蔵野栄養専門学校	72～ 99
4. 武蔵丘短期大学	100～ 130

IV 財務の概要

I 法人の概要

学校法人後藤学園の歴史は、昭和 22 年に洋裁の技術者養成という社会的要請のもと設立された武蔵野ドレスメーカー女子学院にさかのぼることができる。その後、昭和 43 年に武蔵野調理師学校を、昭和 45 年に武蔵野栄養専門学校を相次いで設立し、調理技術・公衆衛生の知識を備えた調理師法に基づく調理師の養成、また栄養士法に基づく栄養士の養成を中心として「衣」「食」という実生活に直接係りある専門家の養成を行い、社会に有為な人材を数多く輩出し続けてきた。

さらに、社会全体が健康志向になるという社会的要請に鑑み、「健康」と「スポーツ」をテーマとした健康栄養専攻と健康スポーツ専攻からなる健康生活学科単科の武蔵丘短期大学を平成 3 年に開学し、平成 24 年度からは、健康マネジメント専攻を加えた三専攻体制とし、幅広い分野で活躍する人材を社会に送り出してきた。

平成 26 年度からは、文部科学大臣の認定を受けた「職業実践専門課程」が新たな学校種への先導的試行としてスタートしたことから、本学園では、初年度より積極的に取り組み平成 27 年度のファッションカレッジの 2 学科の認可により、対象となる 2 年制の学科はすべて「職業実践専門課程」の認定を得た。

これまで第三者による客観的評価を短期大学、栄養専門学校は平成 26 年度に受けてきたが、平成 28 年度には、調理師専門学校・ファッションカレッジの 2 校が、「教育の質保証」を謳う「職業実践専門課程における第三者評価」を受審し、それぞれ適正な運営を行っているとの認定を受けた。

その後、文部科学省は、中教審の答申を受けた新たな学校種として「専門職業大学」の平成 31 年開校を発表、法整備に取り組んでいるが、設置基準等詳細が未定であることから今後も動向を注視していきたい。

このように本学園は、社会に対する即戦力を養成すべく体感・体験・体得を目的とする「身体で覚えた技術は一生を貫く」という教育理念のもと実学を重視し、「優れたプロは優れた人格を有する」ことから人格教育に力を注いできた。また、昨今の社会情勢を鑑み、教育の底流にある人間教育・人格ある人間の育成について学園を挙げて取り組んで行くべく、「人格教育委員会」を立ち上げ、年度末には小冊子「後藤学園の教育目標」を発刊、教職員・講師に配付するなど本格的に「人格教育」に取り組んでおり、徳育を重視し、情操豊かな人材の育成と専門教育という、その時代時代の社会的要請に応じつつ、国民生活・文化の向上に貢献しうる有為な人材育成に努めている。

1. 沿革

昭和22年	6月	東京都板橋区に「武蔵野ドレスメーカー女子学院」を設立。
昭和25年	2月	東京都豊島区南池袋に木造1階建て校舎を新築し、移転。
昭和26年	9月	学校法人の認可を受け、「学校法人後藤学園 武蔵野ドレスメーカー女子学院」となる。
昭和29年	2月	「武蔵野クッキングスクール」設立。
昭和43年	2月	第三校舎（地上5階地下1階、現在の3号館）完成。
昭和43年	4月	「武蔵野調理師学校」を設立。 厚生大臣、東京都知事認可、調理師養成施設となる。
昭和45年	4月	「武蔵野栄養専門学校」を設立。 厚生大臣、東京都知事認可、栄養士養成施設となる。
昭和50年	9月	武蔵野ドレスメーカー女子学院を「武蔵野服飾美術学校」に校名変更。
昭和51年	10月	専修学校法施行を機に、校名を「武蔵野服飾美術専門学校」、 「武蔵野調理師専門学校」と変更。「武蔵野栄養専門学校」とあわせ、3校が専修学校として東京都知事認可となる。
昭和52年	4月	東京都板橋区徳丸に学生寮建設。
平成2年	10月	埼玉県比企郡吉見町に「後藤学園総合グラウンド」完成。
平成3年	4月	埼玉県比企郡吉見町に「武蔵丘短期大学」を開学。
平成7年	4月	武蔵野調理師専門学校、高度調理経営科（2年制）新設。
平成17年	4月	武蔵野服飾美術専門学校を「専門学校武蔵野ファッションカレッジ」に校名変更。
平成20年	4月	武蔵野調理師専門学校、ダブルプログラム科（2年制）新設。
平成23年	4月	武蔵丘短期大学開学20周年。
平成23年	9月	学校法人後藤学園設立60周年。
平成24年	4月	武蔵丘短期大学、健康生活学科（健康栄養専攻・健康スポーツ専攻）に新たに健康マネジメント専攻を開設。
平成26年	4月	武蔵野調理師専門学校高度調理経営科及び武蔵野栄養専門学校栄養科が、文部科学大臣より「職業実践専門課程」の認定を受ける。
平成27年	4月	専門学校武蔵野ファッションカレッジ2学科及び武蔵野調理師専門学校ダブルプログラム科が、「職業実践専門課程」として文部科学大臣の認定を受ける
平成28年	12月	武蔵野調理師専門学校・専門学校武蔵野ファッションカレッジが、分野別の第三者評価を受審。

2. 設置する学校等の所在地

【法人事務局、専門学校武蔵野ファッションカレッジ、武蔵野調理師専門学校、武蔵野栄養専門学校】

〒171-0022 東京都豊島区南池袋3-12-5

【武蔵丘短期大学】

〒355-0154 埼玉県比企郡吉見町南吉見111-1

3. 役員の概要〈平成29年3月31日現在〉

【理事】 定員 11人 現員 11人

理事長	後藤 人基	(学校法人後藤学園 学園長)
理事	川合 武司	(武蔵丘短期大学 学長)
理事	福島 正八	(武蔵野調理師専門学校 校長)
理事	片桐 芳子	(専門学校武蔵野ファッションカレッジ 校長)
理事	玉木 啓一	(武蔵丘短期大学 副学長)
理事	中村 昌次	(学校法人後藤学園 フードスタッフ部 部長)
理事	岩井 秀明	(武蔵野栄養専門学校 校長)
理事	太田 忠一	(大阪国際大学 名誉教授)
理事	根岸 成直	(前 武蔵丘短期大学 事務局長)
理事	福本 修也	(福本総合法律事務所 弁護士)
理事	三井 祐二	(前 学校法人後藤学園 スチューデントサポート部 部長)

※ 選任根拠条文・五十音順

【監事】 定員 2人 現員 2人

監事	峠 修治	(峠修治税理士事務所 税理士)
監事	若井 英之	(若井会計事務所 税理士)

※ 選任根拠条文・五十音順

4. 評議員の概要〈平成29年3月31日現在〉

【評議員】 定員 24人 現員 23人

後藤 人基	飯尾 哲司	上村 紀夫	神原 晃	四方 聡
杉山 仁志	高橋 勇一	玉木 啓一	平田 憲巳	深田 由美子
雅楽川 典義	大野 強	小倉 展伸	小林 浩	田中 沙織
藤澤 弘之	森 志麻乃	深山 英孝	三井 祐二	山中 輝夫
岩井 秀明	片桐 芳子	中村 昌次		

※ 選任根拠条文・五十音順

5. 理事会・評議員会・常務会の開催状況

(1) 平成28年度理事会の開催状況は以下の通りである。

区分	開催日現在の状況		開催年月日 開催時間	出席者数等			監事の 出席状況
	定員	現員(a)		実出席者数 (b)	実出席率 (b/a)	意思表示 出席者数	
理事会	11人	10人	平成28年5月27日 15:15~18:00	8人	80.0%	2人	2/2
			平成28年7月21日 13:30~13:50	7人	70.0%	2人	1/2
			平成28年7月21日 14:30~16:30	7人	70.0%	2人	1/2
		11人	平成28年9月28日 15:00~17:45	10人	90.9%	1人	2/2
			平成28年11月30日 15:00~18:00	11人	100.0%	0人	2/2
			平成29年2月5日 15:00~15:50	11人	100.0%	0人	1/2
			平成29年3月29日 15:00~18:00	9人	81.8%	2人	2/2

平成28年度理事会 議題	
日付	議決事項・報告事項
平成28年 5月27日(金)	<p>1. 議決事項</p> <p>(1) 平成27年度事業報告(案)及び決算(案)について</p> <p>(2) ストレスチェック制度実施規程の制定(案)について</p> <p>(3) 予算管理規程の制定(案)及び経理規程の改正(案)について</p> <p>(4) 介護休業・育児休業に関連する諸規程の改正(案)について (就業規則、介護休業規程、育児休業規程)</p> <p>(5) 武蔵丘短期大学被災学生奨学金規程の改正(案)について</p> <p>2. 報告事項</p> <p>(1) 南池袋再開発動向について</p> <p>(2) 専門職業大学構想について</p> <p>3. その他</p> <p>(1) 定例・臨時理事会開催予定について</p> <p>(2) 熊本地震支援金について</p> <p>(3) 学費の値上げについて</p>
平成28年 7月21日(木) 第1回	<p>1. 議決事項</p> <p>(1) 任期満了に伴う理事の選任について (寄附行為第8条第1項第3号及び第5号理事)</p> <p>(2) 任期満了に伴う監事候補者の選出について</p> <p>(3) 任期満了に伴う評議員の選任について (寄附行為第26条第1項第2号から第5号評議員)</p> <p>2. その他</p> <p>(1) 鈴木大地スポーツ庁長官のNPO法人武蔵丘スポーツクラブ訪問について</p>
平成28年 7月21日(木)	<p>1. 議決事項</p> <p>(1) 任期満了に伴う理事の選任について (寄附行為第8条第1項第4号理事)</p>

第2回	<p>(2) 五ヶ年計画の更新について</p> <p>2. 報告事項</p> <p>(1) 任期満了に伴う監事の選任について</p> <p>(2) 予算実績対比の四半期報告について</p> <p>(3) 短大女子バレー部「皇后杯全日本バレーボール選手権大会埼玉県ラウンド」での結果について</p>
平成 28 年 9 月 28 日 (水)	<p>1. 議決事項</p> <p>(1) 五ヶ年計画の更新について</p> <p>(2) 東京信用金庫への出資について</p> <p>(3) 武蔵丘短期大学専任教員の昇格について</p> <p>2. 報告事項</p> <p>(1) 学生募集状況について</p> <p>(2) 専門学校武蔵野ファッションカレッジ及び武蔵野調理師専門学校の第三者評価実証事業への参加について</p> <p>(3) 専門職業大学について</p> <p>(4) 寄附金の募集について</p> <p>(5) 予算実績対比の四半期報告について</p> <p>3. その他</p> <p>(1) 那須の土地について</p>
平成 28 年 11 月 30 日 (水)	<p>1. 議決事項</p> <p>(1) 第二次五ヶ年計画の策定について</p> <p>(2) 平成 29 年度事業計画 (案) について</p> <p>(3) 平成 29 年度予算編成方針 (案) について</p> <p>(4) 経理規程の改正 (案) について</p> <p>(5) 学則の改正 (案) について (専門学校武蔵野ファッションカレッジ・武蔵野調理師専門学校・武蔵野栄養専門学校)</p> <p>2. 報告事項</p> <p>(1) 学生募集状況について</p> <p>(2) 願書受付状況について</p> <p>(3) その他</p> <p>3. その他</p> <p>(1) ダブルプログラム科による焼き菓子販売について</p> <p>(2) 文部科学省「学校法人監事研修会」について</p>
平成 29 年 2 月 5 日 (日)	<p>1. 議決事項</p> <p>(1) 武蔵丘短期大学専任教員の採用について</p> <p>(2) 武蔵丘短期大学専任教員の昇格について</p> <p>2. 報告事項</p> <p>(1) 武蔵丘短期大学健康マネジメント専攻の新コース開設について</p> <p>(2) 学生募集状況について</p> <p>3. その他</p> <p>(1) 短大の退職者について</p>
平成 29 年 3 月 29 日 (水)	<p>1. 議決事項</p> <p>(1) 平成 29 年度当初予算 (案) について</p> <p>(2) 諸規程の改正(案)について (寄附行為、就業規則、給与規程、出張規程、介護休業規程、育児休業規程、慶弔金・見舞金規程、衛生委員会規程)</p> <p>(3) 武蔵丘短期大学学則の改正 (案) について</p> <p>(4) 武蔵丘短期大学専任教員の採用について</p>

	<p>2. 報告事項</p> <ul style="list-style-type: none">(1) 学生募集状況について(2) 武蔵丘短期大学教員の人事異動について(3) 監事の指摘事項（11月30日理事会）について <p>3. その他</p> <ul style="list-style-type: none">(1) 駐車場用地の取得について
--	--

(2) 平成28年度評議員会の開催状況は以下の通りである。

区分	開催日現在の状況		開催年月日 開催時間	出席者数等			監事の 出席状況
	定員	現員(a)		実出席者数 (b)	実出席率 (b/a)	意思表示 出席者数	
評議員会	24人	22人	平成28年5月27日 13:30~15:00	19人	86.4%	3人	2/2
			平成28年5月27日 18:00~19:00	19人	86.4%	3人	2/2
			平成28年7月21日 14:00~14:15	21人	95.5%	0人	1/2
		24人	平成28年9月28日 13:30~14:35	22人	91.7%	2人	2/2
			平成28年11月30日 13:30~14:55	21人	87.5%	3人	2/2
		23人	平成29年3月23日 13:30~14:20	21人	91.3%	2人	2/2

平成28年度評議員会 議題	
日付	諮問事項・報告事項
平成28年 5月27日(金) 第1回	1. 諮問事項 (1) ストレスチェック制度実施規程の制定(案)について (2) 予算管理規程の制定(案)及び経理規程の改正(案)について (3) 介護休業・育児休業に関連する諸規程の改正(案)について (就業規則、介護休業規程、育児休業規程) (4) 武蔵丘短期大学被災学生奨学金規程の改正(案)について 2. 報告事項 (1) 南池袋再開発動向について (2) 専門職業大学構想について 3. その他 (1) 評議員会開催予定について
平成28年 5月27日(金) 第2回	1. 報告事項 (1) 平成27年度事業報告及び決算について
平成28年 7月21日(木)	1. 諮問事項 (1) 任期満了に伴う理事候補者の推薦について (寄附行為第8条第1項第4号理事) (2) 任期満了に伴う監事候補者の同意について 2. その他
平成28年 9月28日(水)	1. 報告事項 (1) 学生募集状況について (2) 専門学校武蔵野ファッションカレッジ及び武蔵野調理師専門学校の第三者評価実証事業への参加について (3) 専門職業大学について (4) 寄附金の募集について
平成28年 11月30日(水)	1. 諮問事項 (1) 平成29年度事業計画(案)について (2) 経理規程の改正(案)について

	<p>(3) 学則の改正(案)について (専門学校武蔵野ファッションカレッジ・武蔵野調理師専門学校・武蔵野栄養専門学校)</p> <p>2. 報告事項 (1) 学生募集状況について</p>
<p>平成 29 年 3 月 29 日 (水)</p>	<p>1. 諮問事項 (1) 平成 29 年度当初予算(案)について (2) 諸規程の改正(案)について (寄附行為、就業規則、給与規程、出張規程、介護休業規程、育児休業規程、慶弔金・見舞金規程、衛生委員会規程) (3) 武蔵丘短期大学学則の改正(案)について</p> <p>2. 報告事項 (1) 学生募集状況について</p>

(3) 平成28年度常務会の開催状況は以下の通りである。

区分	開催日現在の状況	開催年月日 開催時間	出席者数等	
	現員(a)		出席者数 (b)	出席率 (b/a)
常務会	6人	平成28年5月9日 10:30~10:35	6人	100.0%
		平成28年5月23日 13:30~17:00	5人	83.3%
		平成28年6月6日 13:30~17:00	6人	100.0%
		平成28年7月13日 13:30~15:15	5人	83.3%
	7人	平成28年8月6日 11:05~11:45	7人	100.0%
		平成28年9月21日 13:30~15:35	6人	85.7%
		平成28年10月31日 13:30~15:25	7人	100.0%
		平成28年11月21日 13:30~16:40	7人	100.0%
		平成29年1月23日 10:30~11:10	7人	100.0%
		平成29年3月22日 13:30~15:30	7人	100.0%

平成28年度常務会 議題	
日付	議決事項・報告事項
平成28年 5月9日(月)	1. 審議事項 (1) 理事会および評議員会の開催について 評議員会 平成28年5月27日(金)午後1時30分より 理事会 平成28年5月27日(金)午後3時より
平成28年 5月23日(月)	1. 審議事項 (1) 平成27年度事業報告(案)及び決算(案)について (2) ストレスチェック制度実施規程の制定(案)について (3) 予算管理規程の制定(案)について (4) 介護休業・育児休業に関連する諸規程の改正(案)について (就業規則、介護休業規程、育児休業規程) (5) 武蔵丘短期大学被災学生奨学金規程の改正(案)について 2. その他 (1) 南池袋再開発動向について (2) 専門職業大学構想について (3) 全国調理師養成施設協会を通じた熊本地震被災校への寄付について
平成28年 6月6日(月)	1. 審議事項 (1) 五ヶ年計画の更新について 2. その他 (1) 夏季賞与について
平成28年 7月21日(木)	1. 審議事項 (1) 臨時理事会および評議員会の開催について 理事会【1回目】 平成28年7月21日(木)午後1時30分より

	<p>評議員会 平成 28 年 7 月 21 日 (木) 午後 2 時より 理事会【2 回目】 平成 28 年 7 月 21 日 (水) 午後 3 時より</p> <p>(2) 任期満了に伴う理事の選任について (寄附行為第 8 条第 1 項第 3 号及び第 5 号理事)</p> <p>(3) 任期満了に伴う監事候補者の選出について</p> <p>(4) 任期満了に伴う評議員の選任について</p> <p>(5) 任期満了に伴う理事候補者の推薦について (寄附行為第 8 条第 1 項第 4 号理事)</p> <p>(6) 任期満了に伴う監事候補者の同意について</p> <p>(7) 任期満了に伴う理事の選任について (寄附行為第 8 条第 1 項第 4 号理事)</p> <p>(8) 五ヶ年計画の更新について</p> <p>2. 報告事項 (1) 予算実績対比の四半期報告について</p> <p>3. その他 (1) 体育祭のバスチャーターについて</p>
平成 28 年 8 月 6 日 (土)	<p>1. 審議事項 (1) 武蔵丘短期大学体育館空調設備の新設について</p>
平成 28 年 9 月 21 日 (水)	<p>1. 審議事項 (1) 理事会および評議員会の開催について 評議員会 平成 28 年 9 月 28 日 (水) 午後 1 時 30 分より 理事会 平成 28 年 9 月 28 日 (水) 午後 3 時より</p> <p>(1) 五ヶ年計画の更新について</p> <p>(2) 東京信用金庫への出資について</p> <p>2. 報告事項 (1) 学生募集状況について</p> <p>(2) 専門学校武蔵野ファッションカレッジ及び武蔵野調理師専門学校の第三者評価実証事業への参加について</p> <p>(3) 専門職業大学について</p> <p>(4) 寄附金の募集について</p> <p>(5) 予算実績対比の四半期報告について</p>
平成 28 年 10 月 31 日 (月)	<p>1. 審議事項 (1) 第二次五ヶ年計画の取り組み内容について</p> <p>2. 報告事項 (1) 学生募集状況について</p> <p>3. その他</p>
平成 28 年 11 月 21 日 (月)	<p>1. 審議事項 (1) 理事会および評議員会の開催について 評議員会 平成 28 年 11 月 30 日 (水) 午後 1 時 30 分より 理事会 平成 28 年 11 月 30 日 (水) 午後 3 時より</p> <p>(2) 第二次五ヶ年計画の策定について</p> <p>(3) 平成 29 年度事業計画 (案) について</p> <p>(4) 平成 29 年度予算編成方針 (案) について</p> <p>(5) 経理規程の改正 (案) について</p> <p>(6) 専門学校武蔵野ファッションカレッジ学則の改正 (案) について</p> <p>(7) 武蔵野調理師専門学校学則の改正 (案) について</p> <p>(8) 武蔵野栄養専門学校学則の改正 (案) について</p>

	<p>2. 報告事項 (1) 学生募集状況について</p> <p>3. その他 (1) 集団給食協会からの表彰について</p>
<p>平成 29 年 1 月 23 日 (月)</p>	<p>1. 審議事項 (1) 臨時理事会の開催について 理事会 平成 29 年 2 月 5 日 (日) 午後 3 時より (2) 武蔵丘短期大学専任教員の採用について (3) 武蔵丘短期大学専任教員の昇格について</p> <p>2. 報告事項 (1) 武蔵丘短期大学健康マネジメント専攻の新コース開設について (2) 学生募集状況について</p> <p>3. その他</p>
<p>平成 29 年 3 月 22 日 (水)</p>	<p>1. 審議事項 (1) 理事会および評議員会の開催について 評議員会 平成 29 年 3 月 29 日 (水) 午後 1 時 30 分より 理事会 平成 29 年 3 月 29 日 (水) 午後 3 時より (2) 平成 29 年度当初予算 (案) について (3) 諸規程の改正 (案) について (寄附行為、就業規則、給与規程、出張規程、介護休業規程、育児休業規程、慶弔金・見舞金規程、衛生委員会規程) (4) 武蔵丘短期大学学則の改正 (案) について (5) 武蔵丘短期大学専任教員の採用について</p> <p>2. 報告事項 (1) 学生募集状況について (2) 武蔵丘短期大学教員の人事異動について (3) 監事の指摘事項 (11 月 30 日理事会) について</p> <p>3. その他 (1) 駐車場用地の取得について (2) 人格教育委員会「冊子」について</p>

6. 学園を取り巻く環境

(1) 学生・生徒募集状況について

①学生募集状況

昨年度は、全国の高校卒業生数は減少したものの、進学率は上昇した。4年制大学の一人勝ちが続いており、専門学校・短期大学への進学率は減少している。加えて就職率も微増となり、本学園にとっては厳しい募集環境であった。

学校別の出願状況では、ファッション及び栄養が前年度割れ。調理及び短大では前年実績を上回ることができ、結果として学園全体としては昨年度とほぼ同数を確保することができた。

②募集活動

活動内容としては、広報課による高校訪問・進学説明会等外訪活動の実施、企画室による各種媒体PR、WEBでのSEO・リスティング対策の実施、プレスメディア課による卒業生ネットワークの構築やWEBを活用したPR活動の実施等、各校の協力を得ながら学園の認知度アップに努めた。広報費を節減する中、コストパフォーマンスへの意識を高めつつ、従来の活動を大きく崩すことがないよう心掛けた。

③支出削減の試み

五ヶ年計画の更新に伴い、媒体広告、制作物、会場説明会の取捨選択等、費用対効果を意識し、経費節減に取り組んだ。学校案内書、ホームページ運営については業者を変更するなどし、経費を抑えつつ質を落とさぬようにした。

卒業生ネットワークをはじめとした取材も、効率よく活動ができるよう模索し、取り組んでいきたい。また、SNSツールを用いた広報活動も各校の協力を得ながら進めていきたい。

(2) 教育環境変化への対応について

①文部科学省の職業専門大学構想への取り組み

職業実践専門課程については、対象となる2年生課程は全て文部科学大臣の認定を得て新しい教育をスタートさせたが、更に新しい学校種として職業専門大学構想が発表され、中教審答申を経て平成31年開校に向けた法整備が現在進んでいる。今後、省令等で具体的な設置基準等の詳細が公表されていく予定であり、本学園としての方向性を決定する時期が迫っていると考えられる。

②第三者評価への取り組み

短期大学においては、7年に一度第三者評価実施が義務付けられており、平成28年度にすでに受審済である。

専門学校3校においては、努力義務であり栄養専門学校は既に私立専門学校等評

価機構において第三者評価を受け、適正な運営状況にあるとの評価を得てきた。

調理師専門学校、ファッションカレッジの2校については、各分野別に実施される第三者評価の試行に協力する形で今年度受審したが、それぞれ適正な運営状況である旨の評価を得た。職業実践専門課程における「教育の質保証」の為、文部科学省が分野別に委託事業として推進したものであり、これによって傘下4校すべてが、第三者評価という客観的な評価で適正な運営を認められたこととなった。

(3) 学生支援への取り組み

①就職支援について

学校の評価基準の一つに就職率が上げられる。特に専門学校では職業教育を謳っており、希望者全員が就職内定を得られるように責任を持って指導している。ファッション分野・調理分野に関しては業界の特徴・傾向に合わせ各校が責任をもって就職指導し、栄養学校に関しては学校教務部と法人事務局スチューデントサポート部による「ダブル管理体制」を敷いて手厚い就職指導を実施している。

スチューデントサポート部が関与している栄養専門学校の就職状況としては、平成28年度も昨年同様に売り手市場を反映したものとなったが、併せて個人別情報の早期入手の徹底を図り、的確な方向性の指導に努めた結果、極めて良好に終始した。結果として、永年の目標であった就職希望者に対する就職率においては、100%（全員）の達成に至った。平成29年度も平成28年度同様、売り手市場の状況が見込まれることから、就職率100%（全員）の達成を前提に推進したい。

ただし、目標達成のためには、益々多様化傾向にある「学生気質」「家庭環境」「精神面を含めた健康管理」等の実情把握が必要であり、より強固な「ダブル管理体制」を確立するため「責任の明確化」「情報の共有化」等を再度見直し、実務レベルでの実態把握が常時できる確固たる組織の構築を「最優先課題」として取り組む必要がある。

②学生のメンタルヘルスケア施策について

近年、心の問題を抱える青少年や発達障害の学生が増加傾向にあり、学校教育においてもメンタル面でのサポートが不可欠となったことから、臨床心理士3名体制で「メンタルヘルスケアの拡充」に取り組んできた。

1) 学生カウンセリング

平成27年度後期より始まった臨床心理士3名体制は定着してきた。池袋キャンパスでは男女各1名のカウンセラーが来校しており、教職員がカウンセラーとの相性を判断しながら学生の状況に合わせた予約を行っている。短大においては医務室職員が窓口となってスムーズな予約の流れができあがっている。

メンタル面を要因とした中途退学防止に関しては、学生の悩みや問題が深刻化

する前に対応することが大切である。カウンセリング受診時期の早期化、利用者増が課題であり、教職員への周知を徹底するだけでなく、カウンセリングを利用しやすい体制作りを常に模索していく必要がある。

2) 教職員に対するコンサルテーション・研修等

カウンセラーによるカウンセリングだけでは利用者数に限度がある。また、学生と直に接する教職員の対応によって学生の受け取り方と今後の学校生活は大きく異なるものとなる。そのため、池袋においては教職員の対応力向上のため個別コンサルテーションを随時行っている。特に、各校メンタルヘルスケア担当者等にはケース検討を中心とした学習会を複数回実施し、ノウハウの蓄積に努めた。

また、7月には若手教職員を対象とした「カウンセリングマインドを生かした学生への対応」に関する研修を実施し、教職員としての姿勢を再確認する時間を持つことができた。年度末の3月には役職者を対象として「社会の要請に応じた組織的対応―「教育相談」「合理的配慮」について考える―」研修を実施し、教職員個人での対応だけでなく、学校全体で学生一人ひとりを守っていく組織体制の重要性を認識することができた。

II 事業の概要

1. 入学定員及び学生数（平成 28 年 5 月 1 日現在）

学校	科・専攻	修業 年限	入学 定員	入学 者数	充足率	収容 定員	平成 28 年度 在籍者数			充足率		
							計	男	女			
専門学校 武蔵野 ファッション カレッジ	アパレル プロフェッショナル科	2年	30	16	53.3%	60	28	0	28	46.7%		
	ファッション スタイリング科	2年	60	48	80.0%	120	84	14	70	70.0%		
	ファッション マスター科	1年	10	5	50.0%	10	5	1	4	50.0%		
	小計		100	69	69.0%	190	117	15	102	61.6%		
武蔵野 調理師 専門学校	調理師科	昼間部	1年	240	206	85.8%	240	206	161	45	85.8%	
		夜間部	専門 課程 6か月	1年	40	22	55.0%	80	46	30	16	57.5%
			高等 課程 6か月	1年	40	4	10.0%	80	7	4	3	8.8%
	高度調理経営科	2年	200	173	86.5%	360	338	261	77	93.9%		
	ダブルプログラム科	2年	200	173	86.5%	360	367	98	269	101.9%		
	小計		720	578	80.3%	1120	964	554	410	86.1%		
武蔵野栄養 専門学校	栄養科	2年	240	199	82.9%	480	416	80	336	86.7%		
	小計		240	199	82.9%	480	416	80	336	86.7%		
武蔵丘 短期大学	健康栄養専攻	2年	80	69	86.3%	160	161	13	148	100.6%		
	健康スポーツ専攻	2年	80	66	82.5%	160	136	53	83	85.0%		
	健康マネジメント専攻	2年	40	5	12.5%	80	9	1	8	11.3%		
	小計		200	140	70.0%	400	306	67	239	76.5%		
合計			1260	986	78.3%	2190	1803	716	1087	82.3%		

2. 教職員数（平成 28 年 5 月 1 日現在）

	常勤教員等					非常勤 教員	事務 職員	在籍者	在籍者数÷ 常勤教員等
	校長 学長	教員	専門学校 助手	専門学校 教務職員	計				
法人事務局	-	-	-	-	-	-	18	-	-
専門学校 武蔵野 ファッション カレッジ	1	7	-	1	9	15	1	117	13.0
武蔵野調理師 専門学校	1	38	13	17	69	59	9	964	14.0
武蔵野栄養 専門学校	1	15	14	-	30	25	9	416	13.9
武蔵丘 短期大学	1	25	-	-	26	27	14	306	11.8
合計	4	85	27	18	134	126	51	1803	13.5

（注 1） 法人事務局の事務職員数には、常勤役員（1名）は含みません。また、三専門学校事務職員 19 名（ファ 1・調理 9・栄養 9）は、学校法人会計人件費計上の都合により、法人事務局の事務職員を割り当てています。

（注 2） 専門学校武蔵野ファッションカレッジの教員の人数は、専修学校設置基準が定める要件を満たす者を算定しています。

（注 3） 武蔵野調理師専門学校の教員及び助手（調理実習）の人数は、調理師養成施設指導要領が定める要件を満たす者を算定しています。なお教務職員（学校法人後藤学園管理規程第 4 条第 1 項第 1 号で定める職員）とは、同校において教員・助手ではない者のことです。

（注 4） 武蔵野栄養専門学校の教員及び助手の人数は、栄養士法施行規則及び栄養士養成施設指導要領が定める要件を満たす者を算定しています。

（注 5） 武蔵丘短期大学常勤教員の内訳は、副学長 1 名・教授 7 名・准教授 5 名・講師 8 名・助手 4 名です。なお、同大学の教職員数は、事務職員と准教授を兼任している 1 名を「事務職員」として計上しており、また学校法人基礎調査（日本私立学校振興・共済事業団）では報告していない事務職員を計上しているため、同調査の報告数とは異なります。

Ⅲ 学校別事業計画

- | | |
|----------------------|-----|
| 1. 専門学校武蔵野ファッションカレッジ | 18～ |
| 2. 武蔵野調理師専門学校 | ～ |
| 3. 武蔵野栄養専門学校 | ～ |
| 4. 武蔵丘短期大学 | ～ |